



# 四国愛友会会報

第 1 1 9 号

平成 14 年 7 月

## 目 次

NTTグループの動き	2
NTTの新たな事業運営体制スタート	3
NTT平成十三年度決算	3
NTTの健康管理体制も見直し	4
お知らせ(その1)	4
第三十一回四国地方本部総会開催	4
支部だより	5
溝渕匠さんが「阿波路の雨情」を出版(徳島)	5
高木輝夫さんと上田昇さんが 松山市環境衛生功労賞を受賞(愛媛)	5
テルウェルだより	6
NTT-OBボランティアグループ交流会を開催	6
「ホームヘルパー二級養成講座」受講者募集	6
テルウェルの組織が変わりました	6
人生さまさま・後半生を生きる	7
緑の地球を世界の子供たちと	8
私は今	8
M・M(マルチメディア)コーナー	12
ボランティア紹介	13
NTT-OB今治ボランティアグループ	13
サークル紹介	13
やまもも句会(高知)	13
愛媛囲碁同好会(愛媛)	14
お知らせ(その2)	14
「NTT-OBネット四国」ホームページを ご覧ください	14
「インターネット愛好会」各県で会員募集中	14
俳句(徳島)	15
物故者叙位叙勲・敬弔	15
表紙の言葉	15
編集後記	15

NTTグループの動き

NTTの新たな事業運営体制  
五月一日からスタート

NTT及びNTT東・西会社は、市場構造や競争環境の急激な変化に対応できる経営システムとするため、より機動的かつ効率的な業務運営体制に移行し、五月一日から新たな体制でスタートしました。

NTT西日本の四国エリアにおける新体制は、愛媛支店と新たに設立したグループ会社三社による体制となりました。

新たに設立した会社は、営業系の(株)NTTマーケティングアクト四国、設備系の(株)NTTネオメイト四国、総務・共通系の(株)NTTビジネスアソシエ四国の三社です。

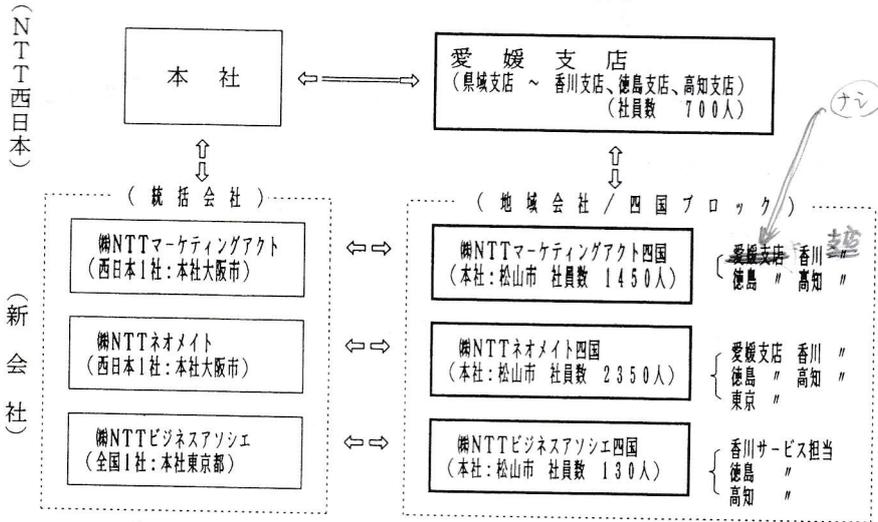
なお、NTT西日本がこれまで設備運営業務を委託してきた(株)NTTエムエ四国は、今回設立した設備系の(株)NTTネオメイト四国に移行しました。

四国エリアにおける新たな事業運営の仕組みは次のとおりです。

(1) NTTの支店

①新設グループ会社への業務委託  
従来、愛媛・香川・徳島・高知の四支店で実施してきた、注文受付業務、料金関連業務、故障受付業務などのサービス業務を(株)NTTマーケティングアクト四国と(株)NTTネオメイト四国へ委託します。

新たな事業運営体制における各社の連携図



注： 1 矢印(⇄)は、「連携」を意味します。 2 社員数は、スタート時の概数です。

また、総務、経理・契約業務などは(株)NTTビジネスアソシエ四国へ委託します。  
②NTT支店の業務  
従来、NTT西日本は、西日本全体を三十支店で運営していましたが、今回の構造改革で十六支店とすることになり、四国エ

リアは一支店体制となりました。  
NTT西日本愛媛支店は、四国全体を受け持つ支店として、NTT本体が担当する業務——企画・総務業務、設備業務、ソリューション営業、相互接続に関する業務等——を実施します。

なお、香川・徳島・高知の各支店は、愛媛支店に属する県域支店として、ソリューション営業を主体に実施します。

(2)新たに設立したグループ会社  
新設の三社は、NTT西日本愛媛支店から委託される業務をベースとしながら、事業領域の拡大にも取り組むこととしています。  
新設三社の事業内容は次のとおりです。

【(株)NTTマーケティングアクト四国】

○NTT西日本からの受託業務に関する事業

- 一一六注文受付、サービスオーダー、料金回収・審査、公衆電話設置・運営、電報販売、ネットワーク商品等販売に関わるお客様対応、各種商品販売

○従来、NTTダイナミックテレマ四国支店が実施していた事業  
各地域におけるテレマーケティング事業、人材派遣事業、各種商品販売代理店、各種商品販売事業等

○ 業容拡大を目指す事業  
新サービスの販売、地域ニーズに応じたサービスの提供 等

【(株)NTTネオメイト四国】

○ NTT西日本からの受託業務に関する事業

電気通信設備の監視・制御に関するオペレーション業務及び保全管理業務、一一三等故障受付業務

○ 従来、NTT-IME四国が実施していた事業

電気通信設備に関する調査・設計・工事・保守及びコンサルティング、電気通信工事業、電気工事業、塗装業、ネットワーク等の設計・施工・保守及び各種商品販売  
業容拡大を目指す事業  
SI・MI(注)ビジネスを中心とした各種サービスの提供 等

(注)

SI お客様が必要とする情報システムを構築し、運用・保守・管理までを一貫して行うサービス  
MI 企業等の情報通信システムを保守監視・運用管理し、最適な保守サービスを提供すること

【(株)NTTビジネスアソシエ四国】

○ NTT西日本からの受託業務に関する事業  
総務、厚生、ビル・土地管理等業務、人事

及び給与関連業務、人材育成業務、経理・契約業務

○ 業容拡大を目指す事業  
給与支払業務の外部受託、総務・人事・経理業務等のノウハウを活かしたサービスの提供 等

NTT平成十三年年度決算

—— NTT連結、NTT西日本  
いづれも大幅赤字 ——

NTTグループ(連結対象子会社百二十八社)及び主要各社の十三年度決算が発表されました。

NTT連結決算における「営業収益」は、ドコモの収益増もあり、一兆六千八百十五億円(前期比2・3%増)。これに「営業費用」と「営業外損益」を加味した「経常損益」は、前期よりやや少ない七千八百八十二億円(前期比1・1%減)となっています。

しかし、NTTコミュニケーションズ及びNTTドコモの海外投資損失とNTT東・西の新しい事業運営体制に向けた構造改革費用を一括して特別損失に計上したため、「最終損益」は、八千二百一十一億円という巨額の赤字となっています。

NTT西日本をみると、「営業収益」は二兆四千六十七億円(前期比8・8%減)となっています。これは、市内通話料金の値下げ、他の通信業者への接続料の改定、マイライン制度導入によるシェアの減などが影響して、固定電話関連の収益が大きく落ち込んだこと

が影響しています。これに「営業費用」と「営業外損益」を加味した「経常損益」は、千七百四億円の赤字となっています。また、新しい事業運営体制に向けた構造改革費用を「特別損失」に計上したことから、「最終損益」は、三千五百五十三億円の赤字となっています。

NTT西日本では、この特別損失を含めた当期の未処理損失は、資本準備金等を取り崩して対処し、次期(平成十四年度)への繰越損失をゼロとすることとしています。

NTTの13年度決算概要(単位:億円)

	営業収益	経常損益	最終損益	
NTT連結	116,815	7,182	▲8,121	
NTT主要各社	持株会社	3,142	927	868
	西日本	24,067	▲1,704	▲3,553
	東日本	25,736	75	▲1,867
	コミュニケーションズ	12,751	751	▲4,107
	データ(連結)	8,019	471	264
	ドコモ(連結)	51,715	8,533	8

注:「NTT連結」は、連結決算の対象となる子会社128社を連結したものです。

NTTの健康管理体制も見直し  
新名称は「NTT四国健康管理センタ」

NTT西日本では、五月一日から社員の健康管理体制を見直しました。新しい体制となったNTT四国健康管理センタの吉田所長から挨拶をいただきました。

NTT西日本四国健康管理センタ  
所長 吉田 幸彦



宮川直子前所長の後任としてこの四月より着任しました吉田でございます。当紙面をお借りして、電友会の皆様方にご挨拶させていただきますたく存じます。

まず、当センタは四国エリアにおける健康管理体制の見直しに伴い、本年五月一日をもちまして、名称も愛媛健康管理センタより四国健康管理センタと変更になり、健康企画担当及び健康サービス担当を受け持ち、四国全県を統括することとなりました。

当センタといたしましては、健康管理センタの存在の意義自体を、常に自らに問いかけつつ、会員の皆様からも、その存在の意義と必要性を今まで以上に認識して頂けるよう、その業務に全力を尽くす所存でございますので、宜しくお願ひ申し上げます。

また、私自身はNTTにおきましては、多くの新人でございますので、電友会会員の皆様方より、宜しく御指導御鞭撻のほどお願ひ申し上げます。

お知らせ

(その1)

第三十一回四国地方本部総会開催

平成十四年度事業計画決まる

電友会四国地方本部は、四月二十三日、NTTプラザ松山で、第三十一回総会を開催しました。(四国四県の代議員は五十四名)

総会は、芳野本部長の挨拶のあと、伊藤NTT西日本愛媛支店長、梶田テルウエル西日本四国支店長及び村上電友会本部長から祝辞をいただき議事に入りました。

香川の千葉美知子代議員を議長に選出、平成十三年度の事業報告・収支決算及び会計監査報告は原案どおり承認されました。続いて平成十四年度事業計画と予算が審議

され、次のとおり決定されました。平成十四年度の施策の推進について、会員の皆様のご協力をお願いします。

- 一 会員が生き甲斐を感じる諸施策の推進  
会員が生き甲斐を感じることが出来る次の施策を推進します。
- (1) ボランティア活動の顕彰に努め、「電友会ボランティア活動賞」候補として本部へ推薦するとともに、その活動状況を会報やホームページ等で紹介します。
- (2) 会員相互の連携強化のため、レク・サークル活動等の活性化を図るとともに、その活動を会報等で紹介します。
- (3) 会員交流等に資するため、インターネット愛好会の会員拡大を図るとともに、NTT・テルウエル等と連携して、ホー

平成14年度予算書(一般会計)

(収入の部) (単位:千円)

科 目	金額	記 事
前期繰越金	574	
仮 受 金	81	繰越分
会 費 等 収 入	924	支部から
分 担 金 収 入	451	NTTから(総会費、会報費の一部)
配 付 金 収 入	6,342	本部から(人件費、運営補助費、評議員会費)
総 会 収 入	60	祝い金
広 告 収 入	180	会報に掲載
利 息 収 入	1	
そ の 他 収 入	1,215	保険協力費、公職等調査費
合 計	9,828	

(支出の部)

科 目	金額	記 事
事 業 費	760	会報、慶弔見舞金
会 議 費	2,147	総会費、本部理事会、評議員会、事務局長会議、地本理事会、編集委員会等
事 務 費	5,205	給与、通勤費、用品費、通信費、コピー機賃借料等
会 費 等 支 出	1,164	支部へ(運営補助費)
そ の 他 支 出	297	支部へ(保険協力費等)
支 出 計	9,573	
当期収支差額	255	仮受金の繰越分を含む
合 計	9,828	

◎特別基金の繰越額は、1,348千円です。

- ムページの充実に努めます。
  - (4) テルウェルが行う社会福祉活動について、その周知に努め、積極的に参加・協力します。
  - (5) 年金・介護保険問題について、会報等で情報提供します。
  - (6) 団体割引の有利性を生かせる電友会専用の三保険(自動車・団体傷害・がん保険)について、会報等で周知します。
- 二 N T Tグループに対する支援・協力活動  
N T T等との連携を強化し、次の支援活動等を推進します。
- (1) マルチメディア普及に協力するため、マルチメディア教室等を実施するほか、指導者の確保・育成に努め「I T相談」等にも対応できるように努力します。
  - (2) N T T等が実施する各種施策を積極的に支援・協力します。
  - (3) 地域における会員の活動状況等を調査し、N T T等との連携活動に生かします。
- 三 会組織の強化  
組織の拡充・強化を図るため、次の施策を推進し組織率の向上に努めます。
- (1) N T Tのライフプラン研修会・退職者説明会等での入会勧奨と、その後のフォローを強化します。
  - (2) 未加入者の入会勧奨について、全役員体制で「日常的呼びかけ」を行います。
  - (3) N T Tグループ会社との連携を深め、未加入者の入会勧奨を強化します。
  - (4) 「会員増強モデル支部」の有効事例を

参考にも、組織の活性化策を推進します。会報・名簿の「手配り」を拡大し、会員相互の交流と連携強化に努めます。

支部だより

溝淵匠さんが「阿波路の雨情」を出版  
新聞、テレビで好評  
(徳島)



徳島電友会会員の溝淵匠さんが、先般、「阿波路の雨情」と題した本を自費出版されました。

雨情(野口雨情)は、北原白秋、西条八十とともに童謡界の三大詩人と言われている人です。溝淵さんは、出版にこぎつけるまでには、当時の新聞記事、市町村史、マイクロフィルム等から資料を探するなど、地道な作業を続けられたようですが、このことが、徳島新聞や四国放送テレビ「おはよう徳島」で紹介されました。

丹念に調べ上げたご努力と、郷土史の掘り起こしに拍手をおくります。

溝淵さんからの寄稿  
「阿波路の雨情」について  
(鴨島町) 溝淵 匠

童謡「シャボン玉」「七つの子」「赤い靴」などの作詞者・野口雨情が、徳島へ来たことを知り、その足跡を調べるようになってから

十余年が過ぎ去った。その調査結果が纏まったので、五月二十九日の野口雨情生誕百二十年記念に合わせて、「阿波路の雨情」を自費出版した。

雨情の来徳は三度である。第一回目は大正十三年十二月、童謡講演会のため来徳、二日間で八節の作品を残している。第二回目は昭和三年四月、「後生楽踊り」四節を発表のため二日間来徳している。第三回目は昭和十一年二月、十九日間にわたり県内各地を詩行脚して、実に百二十二節の民謡を残している。その内の十九節の作品が遺墨で見つかった。また、七節の作品が詩碑となっている。

これらを探訪地ごとに取りまとめ、写真(一一〇枚)、地図、図表など多用しながら野口雨情像を立体的に構成した。本の大きさはB5判、一五〇ページ。これを参考にして、一人でも多くの人が雨情ゆかりの地を訪ねてほしい。

高木輝夫さんと上田昇さんが  
松山市環境衛生功労賞を受賞  
(愛媛)

五月二十九日に松山市総合コミュニティセンターで行われた松山市環境衛生推進連絡協議会の総会で、環境衛生功労者として愛媛電友会会員の高木輝夫さんが松山市長賞、上田昇さんが同協議会会長賞を授与されました。お二人とも、多年にわたり清潔で明るいまちづくりのために、率先して環境衛生活動にあたって来られたことに対する賞です。おめでとうございました。

テルウェルだより

NTT-OB ボランティアグループ交流  
会を開催——十八グループが参加——

テルウェルでは、各地域でのボランティア活動をを通じて社会に寄与することで、NTT 現役及びOBの皆様に充実した生活を送っていただくため、ボランティア活動の支援事業を行っています。

四国各県でボランティア活動中のグループの交流会を、三月二十日にNTTプラザ松山で開催し、四国の十八グループ三十二名の代表者に参加いただきました。

交流会は、山内テルウェル西日本四国支店副支店長の「テルウェル事業の概要」の説明の後、各県のグループから、活動状況等を発表していただき、参加者全体で忌憚のない意見交換を行うなど、充実した交流会となりました。

また、意見交換の途中に時間をとり、越智文香講師による「ムービメント教室」が開催され、ムービメント(団体で身近な小道具を使い、知能身体機能を回復すること)を約一時間行い、貴重な体験をしました。

なお、参加者から次のような感想等をいただきました。

- ① 毎年、この交流会を開催していただき、定期的に四国の他のボランティアグループの活動状況等がわかり大変参考になりました。
- ② 新規のボランティア加入者がいないのが

一番の悩みであるが、この交流会で他のグループも同じ悩みを持ちながら活動していることを知り、元気づけられました。

③ 今後も、ぜひこの交流会を続けてほしい。

「ホームヘルパー二級養成講座」の受講者を募集します

テルウェルでは、介護支援施策の一環として、平成十四年度も「ホームヘルパー二級」の資格取得を支援することとし、その養成講座の受講者を募集します。

(受講条件は、資格取得後、テルウェルのボランティアに登録していただくことです。)

NTT-OBの皆様、また、ご家族の方もぜひご応募ください。

募集人員は、愛媛が二十五名、香川、徳島、高知各県がそれぞれ十五名、四国四県で合計七十名です。

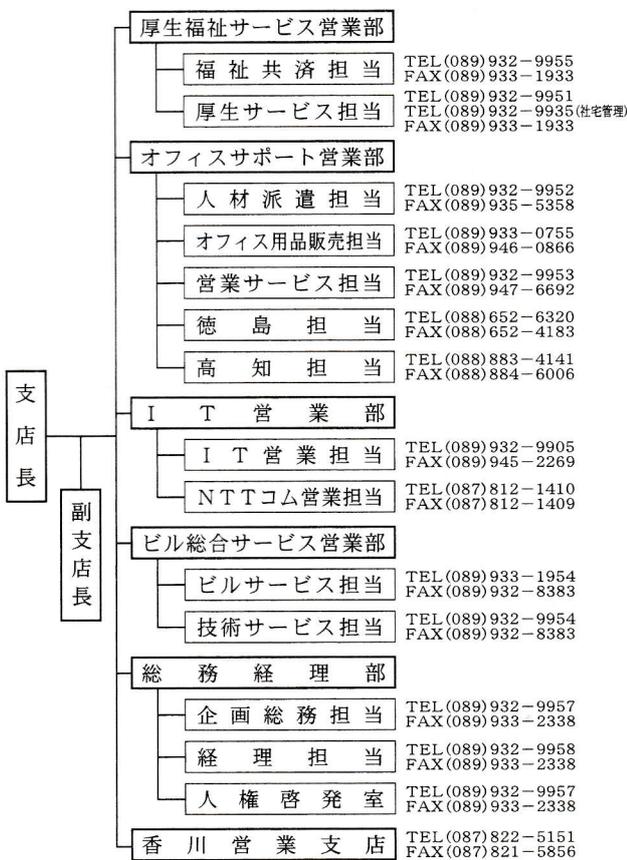
養成講座は、平成十四年九月から、各県で開始する予定です。

(詳しいことの間い合わせ先)  
 テルウェル西日本(株)四国支店  
 厚生福祉サービス営業部  
 福祉共済担当 (徳本又は岡田)  
 ☎ 089193219955

テルウェルの組織が変わりました

—— 6月1日から ——

テルウェル西日本株式会社四国支店 新組織図



ドキュメント

人生さまざま・後半生を生きる

緑の地球を世界の子供たちと

インドネシアなどの熱帯雨林の樹木が伐採で減少し、さまざまな影響が出ているという話を聞かれた方も多いことだと思う。

そういう所へ、毎年、ボランティアで植林に行っている団体があり、それに参加してもう六年になるのが野田都さんだ。

野田さんは、昭和二十一年四月、戦後の電話交換第一期生として高松郵便局電話課に採用され、二省分離後、当時の香川電気通信部業務課へ変わり交換証の検査業務に、その後、電話帳の編集に携わった。

当時のこととて苦勞の連続だったらしく、毎晩、仕事の持ち帰りなどで、昭和三十三年にはとうとう半年間病気で休まれたそう。

その間、通信訓練なども受けたが、女子社員への配置転換に伴い、平成元年三月末の退職までには、会計課を振出しに線路工事課・契約課・設計課・施工課でさまざまな仕事を経験した。

退職後は、「都泉」の雅号で在職中から活動していた書道教授などしていたが、さらにその道を深めようと、アイパル香川（県の国際交流会館）で中国文化を勉強していたときに、オイスカ（国際的に地球環境保全・地域開発協力を行っているNGO）の活動の話を

聞き、それに共鳴して会員となり、タイやインドネシアなど海外でのボランティア植林作業に参加しはじめてもう六年になる。

このボランティア植林作業は、森林資源の回復を目指すとともに、現地の人々に木を育てる習慣と育てる喜びを知ってもらうため、NGOのオイスカが力を入れている活動。

野田さんのグループは、昨年、五泊六日で、インドネシアのバリ島から高速艇で二時間半のロンボク島へ渡り、さらに車で約二時間かけて山地へ入り、約十ヘクタールの土地へ四千本の苗木を現地の人と協力して植えたそう。

また、一日は現地の小学生との交流を行ったとのことで、現地の少女との心温まる文通もあり、民間外交のすばらしさを聞かせて頂いた。



ロンボク島で現地の人や子供たちと（中央が野田さん）

もちろんボランティアだから旅費等の経費はすべて自己負担だ。二十万円から三十万円はかかると思うし、「なぜそこまでして」と

聞きたいところだが、野田さんは「外国の人と作業を通じて交流する楽しさや、現地の純真な子供たちとの交流は何ものにも代えがたい喜びです」「素直に喜んでくれる子供の澄みきった瞳を見ると、お金に代えられない喜びで心身ともに充実します」と言われる。

野田さんは、戦後の混乱期を家族や兄弟のために働き続け、ご自身が病魔に倒れたり、援助をしていた彫漆作家の弟さんを働き盛りで亡くするなど、随分ご苦勞されたと思うが、ご本人は「結婚話も幾つかあったのだけど、けっして犠牲になったとは思っておりません」と言い切る。

また、退職後に何回か海外旅行もしたそうだが、観光旅行だけでは何か物足りなく「このオイスカのボランティアで海外旅行もでき地球環境保護にも役立てられて本当に喜んでいきます」と言われる。

書家としての精進とボランティア活動、電友会のお手伝いなどで多忙な毎日だが、さらにAMDA（国際緊急医療ボランティアのNGO）の会員にもなり若い人たちと共に頑張っていて、今年三月にはネパールへ実地研修に出かけている。

野田さんはこういった話を気負いもなく、当たり前のように話されたが、それがいっそう道一筋に純粋な気持ちで行動している野田さんのすばらしいところだとあらためて感心した。

野田さんが健康に恵まれ、今後ますますご活躍されるよう祈って筆を擱く。

（資延編集委員 記）

私は今

(原稿は五月末までに  
いただいたものです。)

○ 赤松 恒子 (鳴門市) 会報を毎回楽しみに読ませていただいています。会員の方々のいろいろな生き方に勇気付けられる思いがします。

一昨年、主人が胆嚢の手術をし、直後に脳梗塞に倒れましたが、処置が早かったので現在ほぼほとんど後遺症も残らず社会復帰ができました。

私もようやく自由時間を楽しめるようになり、今は大正琴、童謡、手芸、パソコンゲーム、家庭菜園等々、仲間の輪も増えました。余生でなく第二の人生として、すべて前向き思考で楽しく悔いなく、時折は医者とも仲良くして行こうと思っております。家族の健康は我が家の宝です。

○ 伊藤 国美 (松山市) 中国戦線で終戦。約一年の捕虜生活の後、焼野原の松山へ復員。衣食困窮の極み。以来、傘寿の今年を迎え、よくもまあ生き延びたものよとの思い。

心身も衰え、下手なゴルフもそろそろ止め時かと思索。たまたま四月にホールインワンを達成。五月に盛大な記念コンペをしていただき、厚情に感謝。お陰で元気をいただき、今しばらくは続けられるかとの思い。

時折釣った魚を喜ぶ孫からの電話を家内から聞いて(耳が遠く電話は苦手)、ニンマリとたわいない毎日です。

○ 梅崎 日出丸 (松山市) N T T を退職して二十年が経ちました。健康に恵まれ、今年で喜寿を迎えることに感謝しております。

昭和四十三年から始めた趣味のゴルフは四十五年が経過し、その間、ホールインワンは三回、年

齢より少ないスコアのエイジ・シュータは六十六回を達成しました。今後も、健康維持に努めゴルフを続け、エイジ・シュータ七十回達成を一つの目標にしたいと思っております。

これからも家族と仲良く長生きしたいものです。

○ 宇和川 保房 (松山市) 電友会の皆様お元気ですか。私も七十中程の歳になりました。諸先輩から見ればまだ若僧ですが、おつむがなかなかのものとして、昨日の木や花の名が今日はさっぱりと忘れてしまう今日この頃。

せめて健康でもと毎日歩いています。皆様のご健勝をお祈りいたします。

○ 雲財 亘 (徳島市) 体調を崩し、第二の就職先を早めに退職し五年が過ぎました。解放感が薬石となったのか、その後体調も復調。子供達も巣立って行ったこともあり、好きなことを好きなだけできる、人生で一番楽しい時期を迎えています。ゴルフのHCも大幅にアップしました。

○ 岡井 嘉一郎 (松山市) 公社最後の昭和六十年三月に退職し十七年。その間、第二就職やアルバイト等を勤め、四年前から毎日サンデーとなりました。アルバイト中には、杉丸太が美しい久万町立明神小学校の木造校舎新築工事の現場監理を行い、よい思い出もできました。

現在は、健康維持のため、毎日一万歩のウォーキングと、週一回の民謡教室に通っています。家内と健康な内にと、年数回の旅行を楽しみと

している今日この頃です。

○ 加藤 弘和 (高知市) 早いもので退職して十二年が過ぎ去りました。現役の時腰痛にかかり十年間苦しみました。この痛みからの解放の

ために全体の勉強を始め、平成二年開業し現在に至っております。

楽な姿勢を続けていると背骨が歪み、種々の障害が起ります。この体験から、皆様にも元気に

なって貰いたいとの願いを込めて、著書「腰痛・肩こり・関節痛・つらい痛みがこの手技で消えた」を出版しました。参考にさせていただければ幸いです。皆様のご健康を心から念じております。明日も一日元気に過ごしましょう。

○ 川田 ユリ子 (高松市) 早いもので退職して丸十三年が過ぎました。家に居るようになれば、朝も少しはゆっくりでき、落ちついて暮らせるだろうと思っておりましたが、何はさて、相変わらず忙しい毎日を送っています。

時間の許す限りは母の介護へ、また、地域の婦人会のお世話等に。その間をぬって公民館で絵手紙、ヨーガ等を楽しんでいきます。最近では、忙しくしていることが私の健康の秘訣かなと思うよう

になりました。元気で動けることに感謝して、これからも頑張っておくつもりです。

○ 河田 英夫 (松山市) 退職翌月五名で始めた飲み会も九年目で会員二十余名。毎月集まって近況報告や昔話でワイワイガヤガヤの二時間。飲み屋にも「N T T 酒楽会様」の名札が掛かって

おります。

普段は五時前に起床し、石手寺参詣へ歩いて往復一時間。お陰様で心身ともに健康です。気の向く時は、退職後取得した宅建資格を生かして土地建物の世話をしています。

長男は親の老後を心配して松山へ帰り、近くに自宅を新築しました。二男は全国転勤族で現在は大阪在住です。双子の孫娘とはN T T のシャベリ

ッチで長電話を楽しんでいます。

○ 後藤 利幸 (松山市)

「ぼあちゃんの目に贅沢な紙おむつ」 利幸  
この句は昨年の県民文化祭の入選句です。

私はNTT退職後、民間企業に再就職を  
しましたが、七年前にそれを辞してから、自転車  
で腰を鍛える一方、一生の趣味として「川柳」を  
習い、今は県内の川柳大会(百人以上集まる大会  
十カ所ほど)はもちろん、全国大会へも時々参加  
するなど、脳の活性化を図りながら余生を楽しん  
でおります。最後にユーモアのある一句  
「百歳の元氣御神酒を召し上げる」 新野時子

○ 近藤 功一 (藍住町)

平成七年阪神大震  
災の一月後に大腸ガンの手術。ドックのお蔭で早  
期発見。九死に一生を得て、退職後四年の現在は  
健康で、毎週土曜日の囲碁サークル「縁台クラブ  
」でOBの皆さんと旧交を温めています。

平穩な生活の中で感動したのが四国八十八カ所  
を結願出来たこと。十年前からついで詣りを繰り  
返していましたが、夫婦共々五体満足で修行の  
道場と言われる土佐路へ足が向きませんでした。  
一念発起、残った難所を打ち終え、すがすがしい  
気分になり、お礼詣りに駆り立てられているとこ  
ろです。

○ 澤井 智恵子 (高松市)

職場を去っては  
や六年。退職前にえがいていた夢も年々すぼんで  
今では家庭菜園に主人と二人でとりくんでいます。  
在職中には草ぼうぼうで負担になっていた畑が、  
今では季節の新鮮な野菜を食卓へ、花々が部屋に  
うるおいを与えてくれるようになりました。

鳥や虫の声で季節の移りかわりを感じたり、自  
然を改めて満喫している昨今です。友人の訃報を  
耳にするにつけ、今の健康に感謝し、心身共に元  
気で、自分らしく歩みたいとの思いです。

○ 曾根 操 (宇和町)

平成六年末退職した  
とき、町のボランティアセンターに登録して、車  
椅子介助、入浴介助等をしてきました。

その後、ホームヘルパー三級の資格を取りまし  
た(二級は年齢制限でダメ)。しかし、介護保険  
施行後は、「介護はお金で」という感じとなり、  
介護の場で無償ボランティアの必要性がなくなっ  
ています。私自身は昨年末から民生・児童委員を  
引受け、地域のお年寄りとかかわっています。  
また、点訳ボランティアとして盲人図書館へ本  
を納めたり、長年続けている茶道や山登りを楽し  
むなど、健康な毎日を送っています。

○ 田中 完 (多度津町)

退職して八年余り。  
第二の職場(ドコモ関連)も二年前にやめ、二人  
の息子達は独立して都会生活をしています。家  
内と二人きりの生活ですが、元気で暮らしており  
ます。現在は、民生委員・自治会の役員・寺の総  
代等地域のお世話をしながら結構多忙な毎日です  
が、ボランティアとして頑張っています。

健康維持のため家庭菜園で四季折々の野菜作り  
で汗を流し、合間を見てOB会等のサークルで野  
山の散策やゴルフ等で体を動かし、また、年数回  
の小旅行で気分転換を図っている今日この頃です。

○ 玉井 三鶴 (今治市)

NTT、共済会と  
長いサラリーマン生活を卒業して八年になります。  
退職後は、健康増進のために八十坪程の土地に  
有機無農薬で野菜づくりに努め、趣味のゴルフ、  
釣に忙しい日々を過ごしています。

また、最近では、地域ボランティアの仲間と自  
治会のお世話や資源リサイクルにも取り組んでい  
ます。  
ボケ防止にパソコンを始めましたが、果たして  
いつまで続くやら??

○ 中井 吉太郎 (観音寺市)

退職して二  
十年。趣味の民謡・カラオケ等は、各教室で楽譜  
及び発声方法と歌の勉強。大声を出す練習は、山  
道を運転中で危険のない時にドレミ等を数分。  
ゴルフも好きで「八一会」の皆様は大変お世話  
になり感謝。ホールインワンを一度やってみたい  
ものですが体が続きますか?

今年喜寿、運悪く体調を崩し通院中。よくな  
り次第、散歩・ラジオ体操・名ばかりの果樹の世  
話も。また、健康に留意しながら囲碁等も勉強し  
て少しでも技術を伸ばしたい。皆様のご健康とご  
多幸をお祈り申し上げます。

○ 中西 甫子 (鳴門市)

皆様お元気でし  
ようか。平成九年定年退職後、毎日サンデーに浮  
かれて海外旅行に飛躍、大正琴の師範免状をとり  
、六十一歳にして水着になり泳ぐ楽しみを覚え、  
三百冊近い本を読みあさった頃、救急車で病院へ  
運ばれる体験もしました。原因不明で過  
労とのことにガクッリ。健康の大切さと老いを痛  
感しました。長男長女も結婚し、やっと親の務め  
を終えたので、今後は、孫の誕生を待ちながらゆ  
ったり余生を楽しみたいと思っています。

皆様のご健康とご活躍をお祈りします。

○ 野島 千代子 (坂出市)

十年一昔と申し  
ますが、退職してもう十二年になります。両親を  
見送り、休む間もなく息子夫婦に孫三人と同居、  
賑やかに過ごしております。

夫ともども、今のところ健康に恵まれ自然を愛  
で、その恵みを少しずつ頂きながら、人はやっぱ  
り動くものなんだと納得したり感謝したりです。  
でも、今も戦時下にある国の人々のことを思う  
と胸が痛みます。何も変わったことのない平凡な  
毎日に乾杯!

○野々下 チエ子 (新居浜市) 退職して

七年。娘がイギリス駐在七年の間、毎年出かけてヨーロッパの風景を楽しみました。娘の「日本に住みにくい」の言葉に納得です。

週三回、近くの中学校の体育館でバウンドテニスをする主人とともに汗を流し、一回り下の人達と夢中になってくたびれ、「無茶はできないなあ」と実感です。三十年前に取った車の免許で乗る気になって教習所へ通い、「いつか乗ればもうけもの」です。変化の激しい時代、長い間NTTでお世話になったことを感謝しながら、明るく前向きに生きたいと思えます。

○浜井 保子 (徳島市) 早いもので退職をして十一年が過ぎました。両親を見送り子供達も結婚して県外で生活をしています。現在は夫も退職し、二人で毎日日曜日です。

今は四国八十八カ所の参拝を済まし、西国二十三番札所まわりに体と相談しながら、二人で回数回数を掛けても始めています。

退職してから仲間に入れていただいた「美味クラブ」では、料理作りと食べておしゃべりしたり、花見や観劇に行ったりと、良い友達にも恵まれて、毎日を元気に楽しく過ごしています。

○林 美弥子 (日高村) 私ども二人暮らしに、一人暮らしになった私の父が加わりヤカマシイ毎日です。月水金とデイサービスへ父の送り迎え、日曜日は健康維持のため春野の体育館に通っています。二週間に一回(金曜日)はお友達と一緒にパッチワークの集まりです。その間に、仕事もやりますよ。今の時期は、お茶摘み、雑草との闘いです。

孫達(二人)が遊びに来ると、もうテンヤワンヤ。元氣です。しかし、ヨイシヨの掛声が必要な

今日この頃です。

皆さんのご健康をお祈りします。

○日野 隆一 (松山市) 退職後十年が過ぎ

とうとう老人手帳で航空運賃・温泉割引等のサービスが受けられる年齢になりました。この特典を利用して、ときどき東京へ出かけて在京の娘及び高二・中二の孫娘とディズニーク等の新名所でデートを楽しむなどして若返りを図っています。また、昨年末に我が家を息子が二世帯住宅に建て替えたため、息子夫婦、小三・年中組の悪坊主と騒々しい毎日を送っています。

今の夢は、十七年ぶりの阪神タイガースの優勝！実現を願って一喜一憂の今日この頃です。

○藤本 哲雄 (さぬき市) 退職して早くも

四年が過ぎました。その間、NTT関連会社で嘱託として、土地使用折衝・部外工事立会の作業に従事し現在に至っています。健康状態は、在職中から糖尿病の持病があり、合併症の併発を恐れ、好物の甘いものも控え、健康食品(カイアポ)の服用や運動療法(ウォーキング)を励行中。現在、特に病状の進行もなく血糖値も安定しています。

家族は夫婦二人暮らしで、息子の結婚を待ち望んでいます。特に趣味はなく、週一回程度、近辺の温泉通いと外食を楽しみにしています。皆様もお元氣でお過ごしください。

○米谷 貞子 (高松市) 退職してはや十一

年になります。毎年、年の初めに「三遊会」(平成三年退職三十一名)の人達と、温泉へ行ったり食事会等で元氣な顔を合わせ、近況・おしゃべりに花を咲かせて楽しいひと時を過ごしています。健康維持のため、週三〜四日主人と一緒に仲良

く?一時間程夕方歩いております。

また、ボケ防止に週一回「インターネット愛好会」の勉強会でパソコンのABCから教わっています。なれない手つきながら、メール、ホームページの検索など楽しんでいきます。

○松長 千鶴子 (松前町) 朝四時半、健康

な目覚めに感謝しつつ家事をしながら、夜明けを待って、庭に飛び出す毎日です。草花、庭木が四季折々の表現を見せてくれ、心を弾ませてくれます。

山草の会や、植物ウォッチングの友との山歩きで珍しい草花と出会ったときの嬉しさ。同好の友人と手作りの料理やお菓子で花を見ながらのおしゃべりも楽しいひとときです。

また、春・秋の花祭りに出展するための育成・準備と全く忙しい日々ですが、健康のため裏庭の別棟で夫と卓球を精一杯楽しんでいきます。感謝。

○松本 集 (松山市) 退職して二十一年、

間もなく喜寿。この間、町内会では審議委員・会計・老人会等のお世話を仰せつかり、昨年、解放されました。

そろそろ心の準備をと、公社(NTT)入社第一歩の通信講習所から退職まで四十年余、公社人として社会人として「私の生命(生きた)七十年」の「綴りかた」をまとめているところです。

今まで書き留めたメモなど資料にも悲喜こもごも、懐かしさを思いながら整理している今日です。皆様のご健康をお祈りします。

○丸岡 幸春 (丸亀市) 早いもので退職し

て十二年になります。あるサークルに参加したのがきっかけで、ウォーキングを始めました。これまでに県内の「四国のみち」と「ふるさと健康の

みち」を家内と二人で完歩しました。途中、腰痛を一年ほど患いましたが、お陰様で元気に過ごしています。今は、近くの里山に挑戦しています。また、囲碁が趣味です。コミュニティセンターへ行ったり、月刊誌等を読んで棋譜を並べたりしていることと退屈することはありません。皆様のご健勝をお祈りします。

○ 宮本 潤一郎 (高知市) NTTを退職して八年余、第二の職場(T銀行)も二年前に退職しました。昨年には、市から夫婦ともに「長寿手帳」を貰いましたが、身体は春の花粉症以外はまずまずです。退職後、頭の体操になるかな?と始めた謡曲とカラオケが効いているのかも知れません。謡曲は毎回の稽古で先生から厳しい注意を受けながらも、習いものの幾つかを済ませ、発表会などで楽しんでいきます。

これからも健康に留意しながら、家族・友達を大事に過ごしていきたいと思っています。

○ 宮脇 満義 (松山市) 白く薄い頭髪を思いついて茶色に染めた。額の後退した所に部分カツラを着用した。黄茶色に変わった前歯部分には白く光沢のあるマニキュアを施す。鏡の中に居る姿は四十歳代なのだ!色コンタクトを眼に入れると白人系外人風にも変わる。「ホンマの外人人や」と通学路の小学生は言っているが、ネコ背と歩く毎に左右に振れる頭は矯正できない。

家族や近所の人達には直ぐに見破られてしまっただ...。初夏の白日夢の一篇である。

○ 村上 二郎 (北条市) NTTを卒業してはや十一年。年齢も六十七歳を迎えようとしており、走り去って行く年月を、ただ茫然と見送る日々を過ごしています。

「心身とも元気で頑張っています」と言いたいところですが、ボディ(身体)・足回り(足腰)・制御盤(頭脳)は年齢並みに劣化が進み、なんとか走り続けています。

社会の急激な変化に乗り遅れないよう、日々、ホームページを覗き、パソコン遊びで社会の動きについて行く毎日です。

○ 森 景信 (宿毛市) 皆様お元気ですか。毎号、会員の消息「私は今」の欄をまっ先に開きます。私も、会社・テルウェルを卒業し二年過ぎました。卒業を待っていたように地区長、今年は宿毛市地区長連合会副会長をやらされています。私的には詩吟を始めました。朝晩のウォーキングの時に先生の吟を聞き、自分も吟じています。月二回の授業ではなかなか上手くなりませんが、気長くやってみたいと思います。

この便りが皆様のお目にかかる頃は真夏と想います。御自愛専一のほど祈り上げます。

○ 森 繁 (波方町) 光陰矢の如しとか、NTTを退職して二十余年の歳月が過ぎました。この間、前半は健康にも恵まれ順調でしたが、後半は一転して脊柱管狭窄症による腰痛に悩まされることになりました。思いついて昨年九月、愛大付属病院で手術を受け、三ヶ月余りの闘病生活を経て年末に退院。現在は近くの病院で足腰の筋力増進のため鋭意リハビリ中です。

今後は健康維持を第一に、残り少ない人生を有意義に過ごしたいと念じております。

○ 三本 栄子 (伊野町) 第二の職場ドコモを退職して六年が経ちました。趣味のリボンフラワーの技術を活かし、各種介護施設等で造化作りの指導をしたり、地域のミニデイサービスの開

催(月二回)等、相互扶助の精神で生き甲斐づくりに、健康づくりを活動の目的として、楽しくボランティア活動を実施中です。地域の皆様からエネルギーをいただきながら、元気で毎日を通してまいります。

若かりし頃夢中であった「ゴルフ」も、寄る年波には勝てず、スコアのレベルダウンは著しく、魅力を失いつつある今日この頃です。どうぞ皆様お身体お大切にお過ごしくださいませ。

○ 吉岡 榮子 (上板町) NTTを退職し今年ではや十五年を迎えようとしております。七十歳が近づくにつれて一年の経過の早いことを痛感する昨今です。

現在は主人と二人暮らしですが、月に何回かの病院通いで、健康の維持に努めています。

今、孫達が六人おりますが、電話あり、手紙も届きますが、必ず「爺ちゃん婆ちゃん、いつまでも元気で長生きしてネ」と言われるとつい顔がほころび、一番の良薬です。

趣味は、書道と水墨画教室で頑張っておりますが、仲間との親睦で楽しい毎日です。

○ 渡部 喜好 (新居浜市) 水墨画を習い始めてはほぼ十年。まだまだ稚拙ですが、昨年は東京で二度目の賞を頂きました。また、県展でも初めて出品し、選に入れて頂きました。

退職当時は、いろいろ夢を抱いて、自由を満喫していましたが、大分、道草を喰っています。

老年の仲間入りをして、せめて一つでも成就できればと、衰える体力と相談しながら、制作の時間をもちたいと願っている昨今です。



## M・M コーナー

失敗は成功のもと

中山 忠彦 (高松市)

私のホームページアドレス (URL) は、  
<http://www6.ocn.ne.jp/~t.n-6320/pe>。  
 千葉弘昭さんや谷本喜彦さんのおかげで、  
 現在、第5作目を今年の三月二十日から公開  
 しています。

昨年の八月、香川 IT 愛好会の勉強会で、  
 千葉弘昭さんからホームページの作成につい  
 て初めて教えてもらいました。今もそうです  
 が、使用した作成・転送ソフトは「ホームペ  
 ージビルダー二〇〇一」です。  
 その時の感想を強いて例えれば、幼児が大  
 人に手を引っ張られて、外国の暗い夜の町を  
 足をつま突かせ、時には転びながら、何処か  
 の立派な邸宅に連れていってもらって驚いた  
 とでも言ったところでした。

早速、「OCN」へページ開設の申込みを  
 して、テキストとして「できるホームビルダ  
 ー二〇〇一」を購入しました。  
 テキストの中身をアレンジしながら、漸く  
 第3作目を作り上げ、自分としては、ホーム  
 ページの作成について富士山の九合目ぐら  
 いまで登ったつもりでしたのですが、これか  
 らが大変で失敗の連続でした。九合目なんて、  
 六合目まで行っていないかったです。

失敗その一  
 多くの失敗の中から、その一部を披露しま

すと、まず、苦心の末に出来上がった3作目  
 の作品を公開するため、自分のページエリア  
 に初めて転送しようとした時のことです。

途中で「エラー」の表示が出て転送が出来  
 ないので、「エラー」の理由は記述されて  
 いるのだが、それがまた理解できない情けな  
 さ。三日ほどパソコンとテキストを睨み続け  
 ながら、データの修正から始めて何回か繰り  
 返した末、やっと理由が判りました。

挿入した画像(写真)のファイル名に日本  
 語を使っていたのです。

テキストには、「半角英数字でファイル名  
 を入れる」としか書いてなく、「画像のファ  
 イル名も同様で日本語は使用しないこと」と  
 書いてありませんでした。

全てのファイル名、フォルダー名には半角  
 英数字だけしか使えなかったのです。

## 失敗その二

これは4作目を作った時のことです。

写真はホームページを見やすく親しみやす  
 いものにします。それで私も写真を多く取り  
 入れて作ってみました。その時点では、  
 写真が凄く多くのデータ量を取り、ホームペ  
 ージをサーバーに転送した後、アクセスした  
 時に開き終わるまでに何十秒もかかることを  
 知りませんでした。

このようなときの時間は10秒でも長く感じ  
 られるもので、自分のホームページを検証し  
 ようとしている私自身でも待つのが嫌になり  
 ました。まして他人様はそれ以上です。

## 子供や友人に注意されました。

以後は、画像処理ソフトでサイズを小さく  
 し、ページ作成ソフトで「画像の編集」処理  
 をしています。

## 失敗その三

5作目でした。トップページにアクセスカ  
 ウンタを設置してやろうと思い、ページ作成  
 ソフトのヘルプを見て、HTML言語でカウ  
 ンタ表示のためのローマ字を入力しました。  
 (ホームページビルダー二〇〇一ではソース  
 言語で作成するようになっていた。)

ホームページの転送を済ませて、心弾ませ  
 てURLにアクセスし開いてみると、カウ  
 ンタが出てこないのです。

これもまた、丸一日、パソコンを相手に何  
 回もカウンタのためのHTML言語の入力と  
 サーバーへの転送を試みてみましたが、その  
 日は、とうとう駄目でした。

翌日、すっきりした頭でHTML言語のス  
 ペルをよくよく見てみると、スペルの途中に  
 一字分のスペースがあることに気が付きまし  
 た。スペースも一種の文字なのです。

パソコンは本当に融通が効かないものだ  
 と改めて実感しました。

その他にも小さい失敗は幾らでもあります  
 が、紙面の都合上このくらいにしておき、終  
 わりに、私がホームページの作成に当たっ  
 て常に心掛けていることは、昔、仕事の上で使  
 っていた「基本設計」と「詳細設計」を綿密  
 に行った上でパソコンに取り組むということ  
 です。(それでも失敗はします。)

毎日、パソコンのために時間を割いて、「  
 急がば回れ」で、次々と「新しいことに挑戦  
 」して、「失敗を繰り返す」ことがパソコン  
 上達の秘訣だと信じ、それを実行しています  
 が、これがまた楽しく、全くパソコンには、ま  
 まりこんでいる現在の自分が可笑しくなりま  
 す。

ボランティア紹介

NTT・OB今治ボランティアグループ

代表者 田村 政明(今治市)

私たち「NTT・OB今治ボランティアグループ」は、平成七年二月に結成、当初は手さぐりでの活動でした。しかし活動を継続・拡大するには、地域の他のグループとの交流も必要であるところから、今治市社会福祉協議会に登録し、「今治市ボランティア団体連絡協議会」に加入しました。

当会は、「無理のない、明るく、楽しい活動」を基本方針として三十八名で発足し、現在は四十名前後のメンバーで活動しております。

毎年度当初の総会で年間の活動計画を策定し、各会員は最低一回はいずれかの活動に参加するよう取り組んでおります。

その中で、毎年継続している主な活動としては次のようなものがあります。

☆ NTT今治支店構内に建立されている「慰霊碑」(昭和二十年四月二十六日、米軍空襲時に電話交換室への直撃被弾で作業中殉職した女子職員十名の慰霊碑)の周辺部並びに今治支店構内の植栽樹の剪定手入れ・清掃・消毒など。

☆ 今治市内の知的障害児通園施設「ひよこ園」が毎年八月に行っている「夜市」の運営の支援活動として、会場の設営・撤収や警備・交通整理などのほか、屋台(焼きそば店)の協賛出店、障害児に対するお金の使い方の指導・教育や、遊びコーナーでの金魚すくいや風船吊りのテクニクの指導など。

☆ 平成十一年に開通した「しまなみ海道」の開通前イベントでの、サイクリング大会・橋上パレードなどの交通整理・警備・ガイドなどの協力を行い、その後、毎年実施されているイベント「橋上ウォーキング」を兼ねた来島海峡大橋(馬島まで)の橋上並びに周辺部の清掃・警備など。

その他、福祉関係団体等から要請のある単発各種行事・イベントなどへ支援参加しており、それぞれの団体から感謝されています。今後も、できる範囲内での活動を継続して行きたいと思っております。

その他、福祉関係団体等から要請のある単発各種行事・イベントなどへ支援参加しており、それぞれの団体から感謝されています。今後も、できる範囲内での活動を継続して行きたいと思っております。



(写真上) 来島海峡大橋の清掃・警備活動への参加者  
(写真下) 「ひよこ園」の夜市

サークル紹介

やまもも句会

(高知) 安村 淑(高知市)

有為転変は世の習い、昭和五十四年の発会時には三十人ちかくいた会員も次第に減少、現在は十名となりましたが、以来二十三年有余、一度も休会することなく今日に至りました。

毎月第二金曜日を定例会日とし、OBサロン「おびやまち」で、また、年に何回かは黒潮踊る桂浜、又は新緑の仁淀川畔などへ吟行し作句に励んでいます。毎月発行の会報も五月を以て二百七十九号(これも一回も欠号せず)となりました。

花が咲けば俳句、雨が降っても俳句と、おかげさまで四季それぞれの変化を楽しみながら、お互いの絆を深めております。俳句は道具も元手もいらず、我が身が何処に在ろうとも、ただ、心持ちだけを、流れる雲に預け、道の辺の草を楽しめればよいのです。

これから先の人生を瑞々しい思いを持ちつづけ、「やまもも句会」を大切に続けていきます。

OBの皆さんも、是非、句会に参加され、いつまでも若々しくあるように、頭の運動をなさいませんか。



（「サークル紹介」の続き）

愛媛囲碁同好会（愛媛）

菅 常一（松山市）

「碁打ちは親の死に目にあえない」という言葉があります。江戸時代、將軍の上覧に供するための御前試合に、あらかじめ寺社奉行の役宅などで数日間かけて打たれていたそうですが、その試合の期間中はいっさい外出禁止となっていたため言われた言葉だそうです。そういった意味からは、もう死語となっていてる筈ですが、現在でも大事な用事を二の次にして碁仇と熱戦に夢中になっているさまを表す言葉としてまだまだ生きています。

さて、愛媛囲碁同好会も、このように囲碁を愛した諸先輩のお骨折りによって、昭和五十五年八月からスタートし、今年で二十二年目を迎えようとしております。

OBサロンの都合から、偶数月の第四土曜日に囲碁大会を開催しておりますが、サロンの洋室のほうは午後一時過ぎともなると、毎日、十組近い愛好家が集まり、お互いに相手を選んで熱戦を繰り広げております。特定の指導者はおりませんが、むしろ、この毎日の練習のほう为主で、二か月に一回の囲碁大会は練習の成果をはかる従の立場にあると考えています。

また、OBサロンのすぐ近くにある松山市の老人福祉センターでも、三階の大広間が娯楽室として提供されておりますが、毎日十二時半頃になると入口の板の間までギッシリと碁盤が並べられ、入る余地もないほどの盛況

です。この会員になると、特定の期間内にある規定以上の対局数を消化しなければならぬので、休む間もなく次々に声がかかります。体力・気力のある方にはおすすすめで、わが同好会の中でも数名の方が入会しております。

現在、同好会の会員数は公称八十五名。囲碁大会出席者も平成十年四月に実施した第百回記念大会で五十三名のピークを記録しましたが、最近では会員の高齢化のため漸次減少してきております。

偶数月の第四土曜日に開催している囲碁大会は、入会金も年会費も不要で、出席の事前連絡と当日の参加費用千円を納めていただくだけの気楽な会です。囲碁愛好家の皆さんの参加をお待ちしております。

（連絡先 ☎ 〇八九一九二四一五三三八）

お知らせ

（その2）

「NTT・OBネット四国」

ホームページをご覧ください

「NTT・OBネット四国」は、OBの皆さんにインターネットで、NTTやテルウェル及び電友会からのいろいろな情報をお伝えするホームページです。（このホームページは、NTT西日本愛媛支店のご尽力で、平成十二年十月二十三日の電信電話記念日にオープンしたものです）。

最近のNTTの情報の中には、新しい事業運営体制となった、NTT西日本愛媛支店長をはじめ、新設三社（株）NTTマーケティン

グアクト四国、(株)NTTネオメイト四国、(株)NTTビジネスアソシエ四国)の社長が顔写真入りで抱負を述べられています。

その他にも、今、NTTがどのような動きをしているのかという情報が満載です。

次に、電友会からは、事務局からの情報のほか、サークル活動、ボランティア活動、敬申のお知らせ等を掲載しています。

また、電友会のページから四国四県の電友会あるいはインターネット愛好会のホームページを参照することもできます。

ぜひ、ご覧ください。

(URLは次のとおりです)。  
http://www.ntt-ob.or.jp/

「インターネット愛好会」へどうぞ

—— 各県の愛好会で会員募集中 ——

パソコンに関心があるOBの人達が、各県ごとに「インターネット愛好会」（名称は県によって違いがあります）を作っています。

それぞれの愛好会では、まさしく「同好の士」がお互いに教えたり教わったり、メール交換をしたり等パソコンを楽しんでいます。

愛好会に入って、楽しみの輪をひろげようではありませんか。（年会費はお安いものです）。

（連絡先）

各県の電友会事務局へ電話してください。（愛好会へ取り次ぎしますので、ご遠慮なくどうぞ）。

俳句

肩 秋 俳 句 会 (徳島)

春の夜や老いては夢の小さくなる  
 角野 清剛  
 露天風呂風の向うの山笑う  
 加治 道子  
 草笛を吹きし思い出下校道  
 原 雅峰  
 野薊の一叢大河波立てる  
 日開 桃花  
 茶の花の果てなき道も日暮かな  
 山田まさよ  
 海苔竹を一斉に抜く汐干潟  
 湯村二条子  
 苗植える故郷への思い限り無く  
 吉田ふじ子  
 桜蕊散り敷く園の薄明り  
 和田とも子  
 万緑に夜来の雨のあがりけり  
 長島 正雅

物故者叙位叙勲

勲六等瑞宝賞  
 従六位勲六等旭日賞  
 正五位勲五等旭日賞  
 森 友春様  
 佐野 儀則様  
 久武 善尚様

敬 弔

次の方が逝去されました。謹んでご冥福をお祈り致します。

故人のお名前	逝去年月日	享年	駐在地の
青山 金治様	14.3.29	89	鳴門市
岡 要子様	14.3.30	66	中村市
古塚 亀雄様	14.4.11	91	高松市
松田 春信様	14.4.11	97	松山市
荒屋敷広治様	14.4.12	80	多度津町
渡部 儀平様	14.4.13	85	松山市
梶村 智子様	14.4.20	62	高松市
岡田 照正様	14.4.27	75	松山市
磯崎チカ子様	14.5.5	69	多度津町
久武 善尚様	14.5.9	77	高知市
熊 時三郎様	14.5.20	95	松山市
岡林 一貴様	14.5.25	67	社佐清水
芳川 尊則様	14.5.27	70	阿南市
刈谷 晴昭様	14.5.28	69	伊野町
馬木 一夫様	14.6.3	79	鴨島町
吉田 良馬様	14.6.3	88	須崎市
岡本慶四郎様	14.6.9	78	松山市
日下 文子様	14.6.12	75	徳島市
毛利 正雄様	14.6.21	97	松山市

表紙の言葉

お田植え

竹内 弘征 (松山市)

東宇和郡城川町の「どろんこ祭り」は、奥

編集後記

伊予の奇祭として百年以上も守りつがれてい  
 る行事で、この祭りのフィナーレを飾るのが  
 、少年と早乙女による「お田植え」です。  
 毎年七月の第一日曜日に開催されています。

▽平成十一年から三年間、電友会四国地方本  
 部事務局長を担当された松本良雄氏が、五月  
 末で退職されました。

その前の二年間の愛媛電友会事務局長から  
 通算して五年間、電友会におけるIT関係の  
 活動の基盤づくりからタッチされ、今日の形  
 にされるなど、本当にご苦労さまでした。

▽会報一九号をお届けします。ほぼ一カ月  
 間にわかサッカーファンになって、ワール  
 ドサッカーの嵐を感じながら、初めての会報  
 の編集でしたが、なかなか「ゴール」になら  
 ずやきもきした期間でもありました。

▽「私は今」のページは、できるだけ多くの  
 方の近況を掲載したいと思い、行数・字数と  
 も多くした版としました。ご了承願います。  
 ▽夏本番を迎えます。皆様ご自愛ください。  
 (稲毛)

四国電友会会報 第一一九号  
 発行 平成十四年七月一日  
 編集 電友会四国地方本部  
 松山市一番町四一三  
 N T T 西日本愛媛支店内  
 電話 ○八九一九三六一二〇二三  
 印刷 N T T 四国電話帳株式会社

# CHANGE to CHANCE

チェンジこそ、チャンスへの鍵でした。

5月1日、四国エリアを統括するNTT西日本愛媛支店と、新たに誕生した「NTTマーケティング アクト四国」、  
「NTTネオメイト四国」、「NTTビジネスアソシエ四国」が協力・連携し、新しいフォーメーションで、より地域に  
密着した営業・サービスを展開いたします。

## NTT西日本

### 愛媛支店

- 香川支店
- 徳島支店
- 高知支店

四国エリアに所在するNTT西日本グループ会社を統括し、情報通信事業の安定した運営と  
サービス提供を行うとともに、IT社会の実現に向けて、機動的な事業運営を行います。

## NTTマーケティング アクト四国

NTTが培ってきた情報通信サービス・システムのノウハウを受け継ぎ、お客様のビジネスに最適な  
ソリューションをご提案・ご提供するとともに、NTT西日本愛媛支店から委託される116センタ等の  
お客様サービス業務を行います。

## NTTネオメイト四国

NTT-ME四国およびNTT西日本の電気通信設備にかかわるメンテナンス・オペレーション・エンジ  
ニアリング等のノウハウを受け継ぎ、NTT西日本愛媛支店から委託される設備系ビジネスとともに、  
ITビジネスを行います。

## NTTビジネスアソシエ四国

NTT西日本愛媛支店から委託される総務、人事、経理業務等を行うとともにこれらのスキル、  
ノウハウを活かしたサービスの提供を行います。

